

知事から各部長への指示事項

- 最近の県内の感染状況を踏まえ、県の対応ステージを変更しますので、各部局においては次の点について、取り組みをお願いします。

<予算の速やかな執行について>

- 昨日、県議会において、来年度の当初予算、本年度の2月補正予算案が可決され、新型コロナウイルス感染症対策として、当初予算で270億円を超える予算が承認されました。
- このうち、特に経済対策に関する予算で、早期の取り組みが求められるものについては、速やかな執行に努めてください。

<新たなワクチン検査制度について>

- 国の基本的対処方針においても、日常生活や社会経済活動における感染リスクを低減させる取り組みとして、「ワクチン検査パッケージ制度」や「対象者全員検査」の活用が推奨されています。

- 「ワクチン検査パッケージ制度」は、ワクチンの2回接種又は検査での陰性確認によって行動制限を緩和するものですが、2回のワクチン摂取後もブレイクスルー感染が頻発したということ踏まえ、現在、国は「ワクチン検査パッケージ制度」の見直しを検討しています。

具体的な方向性としては、ワクチンは3回接種を済ませないと、OKにならない方向で見直しが検討され、近日中には、新しい「ワクチン検査制度」の枠組みが示されるのではないかと考えています。

- そうした中、ステージ変更に伴い、明日から、まずは、県民の皆さまを対象とした観光需要回復のキャンペーンを再開することとしました。

来月1日以降は、先日、総理が会見されたように、対象を地域ブロックに拡大していく方針が決定されています。

その際には、現在の「ワクチン検査パッケージ制度」ではなく、新たなワクチン検査の枠組みに適合することが条件になることを想定しなければいけないと考えていますので、国からの具体的な情報収集をできるだけ早く行い、速やかに対応できるよう関係部局では準備を進めてください。